

再評価結果（平成17年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局国道・防災課
担当課長名：鈴木克宗

事業名 ふじえだ おかべ 一般国道1号藤枝岡部IC関連	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 中部地方整備局								
起終点 しずおか ふじえだ かりやど しずおか しだ おかべ いりの (起点)静岡県藤枝市仮宿～(終点)静岡県志太郡岡部町入野		延長 2.1km								
事業概要 一般国道1号藤枝岡部IC関連は、静岡県藤枝市仮宿から志太郡岡部町入野に至る延長2.1kmの一般国道1号であり、第二東名高速道路と一般国道1号藤枝バイパスを直結する道路である。										
H 7年度事業化	H 3年度都市計画決定	H 9年度用地着手								
全体事業費 約310億円		事業進捗率 19%								
計画交通量 8,000台/日		供用済延長 0km								
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 2.1 (残事業) 2.7	総費用 (残事業)/(事業全体) 163/211億円 (事業費:154/202億円 維持管理費:9/9億円)								
	総便益 (残事業)/(事業全体) 434/434億円 (走行時間短縮便益:353/353億円 走行費用減少便益:72/72億円 交通事故減少便益:9/9億円)	基準年 平成16年								
事業の効果等 ・物流効率化の支援(東京・名古屋等への所要時間が短縮され広域的な交流の促進が見込まれる) ・災害への備え(第二東名・現東名と国道1号を直結し、災害発生時の緊急輸送路・代替路として見込まれる) 他9項目に該当										
関係する地方公共団体等の意見 藤枝岡部IC関連は第二東名高速道路と直結する道路であり、定時性・速達性の向上と広域的な交流の促進、第二東名高速道路へのアクセス交通を生活道路から排除されることが期待されるとともに、事業化後に本事業周辺において、第2次藤枝市国土利用計画が策定されており、早期整備が期待されている。										
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 静岡県発着貨物の高速道路利用率が約1割増加しているが、大型車の通行が困難な箇所が多数有ると共に死傷事故率も増加傾向にある。										
事業の進捗状況、残事業の内容等 用地取得率は100%完了しており、今年度より道路改良工事を全面的に展開している。										
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 第二東名高速道路の開通は平成20年代前半と見込まれており、藤枝岡部IC関連は、同時の開通を目指している。										
施設の構造や工法の変更等 橋梁幅員・橋台位置・道路構造物・軟弱地盤対策工法等の見直しによりコスト縮減を図っている。										
対応方針 事業継続										
対応方針決定の理由 以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。										
事業概要図										
	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><th colspan="2">凡 例</th></tr> <tr><td style="background-color: #cccccc; width: 20px;"></td><td>供 用 中</td></tr> <tr><td style="background-color: #808080; width: 20px;"></td><td>事 業 中</td></tr> <tr><td style="background-color: #d3d3d3; width: 20px;"></td><td>再 評 価 箇 所</td></tr> </table>	凡 例			供 用 中		事 業 中		再 評 価 箇 所	
凡 例										
	供 用 中									
	事 業 中									
	再 評 価 箇 所									

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。